



伊藤 正博氏

レッドハット株式会社

Open Innovation Lab

アジャイルエンゲージメントリード



旧来のシステム開発や運用コンサルの経験の後、2016年にSAFeと出会い、顧客とのアジャイルトランスフォーメーション業務経験を経て2018年にSPCの資格を取得。以降、大手銀行、生損保業界、リテール、システムインテグレーターという業界に対し、経営層、ビジネス部門向けにデザインシンキングをベースとした商品開発支援や、アジャイル開発チームへのコーチングを業務として現在 Red Hat のコンサルタントとして活躍中。

テクニカルトーク – SAFe コミュニティベストプラクティス

『SAFe がアジャイル開発のためのフレームワークではない事を理解してから の私』

間違ったアジャイル開発（Do Agile 時代）、SAFe 研修後の私の感想は、こんな大規模の話なんて一体何を言ってるの？ と気にも止めませんでした。それからようやく自分なりの Be Agile の領域に入った私は巨大な次のレベルの悩みに襲われました。それらの課題の答えを探すネットの旅。なぜかヒットするのは SAFe のサイトばかり。

その後 SAFe と真剣に向き合い、ようやくこれは単なるアジャイル開発のためのフレームワークではなかったのだと気づきました。私と同じ誤解をされている方に参考になればという思いでお話しします。